

令和7年第1回

山都町議会定例会

提案理由説明書

令和7年3月6日

令和7年第1回定例会を招集しましたところ、御参集を賜り、誠にありがとうございます。

ようやく春の兆しが見えてきたところですが、先月も日本各地で異常気象と思われる寒波が襲い、日本海側を中心に大雪に見舞われました。今週に入りましても、東北地方はもちろん、関東地方でも積雪の影響が報道されており、様々な混乱を危惧するところです。本町においても、シーズン中、数回寒波に見舞われ、九州中央自動車道が夜間3回通行止めとなりました。しかし、いずれも朝には開通し、交通の混乱がそれぞれ一夜限りで収まったことは大変ありがたく、道路を管理していただいています国土交通省の適切な対応に感謝するところです。

さて、合併記念日であります2月11日に、合併20周年記念式典を開催しましたところ、多くのご来賓及び町民の皆様方にお越しいただき、記念の良き日を迎えることができました。

式典の第1部では、これまでの町政への功労を表して、合併10周年記念以降に職を辞されました町長お二方及び町議会議長お三方に対し感謝状を贈呈いたしました。これまでの町政があってこそこの今であり、その功績を讃えさせていただいたところです。

ご来賓には、これまで要職を務められてきた方々、そして現

在も務めていただいている方々をお迎えしました。これまで、本町を支えていただいた皆様に対し、深く感謝申し上げます。

式典の第2部では、地元出身のタレント、英太郎さんのものまねショーの後、英太郎さんと式典のアナウンスをしていただいた田中洋平さんのトークショーがありました。軽妙なトークの中では、ローカルな話題を沢山出していただき、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。地元出身のお二人の今後ますますのご活躍を期待するところです。

また、当日、同時開催となりました、有機農産物フェア及び医療Ma a S事業運行開始セレモニーにも多くの人出をいただき、晴天のなか賑わいを見せていました。

次に、2月24日には、大阪の国立文楽劇場において、一般社団法人全国農協観光協会の主催による「第35回民俗芸能と農村生活を考える会」が開催され、清和文楽公演が行われました。この会は、「農村」に息づく伝統芸能を通じて、都市住民が農林漁業や農村に触れる機会を提供することを目的とされており、公演には、関西山都会の皆様をはじめ多くの方に来場いただき、地域文化と農村生活の魅力を伝える良い機会となりました。また、3月には、アメリカワシントンD.C.で開催される全米桜まつりにおいて公演が予定されており、清和文楽及び山

都町の認知度の高まりを期待するところです。

このほか、主な出来事等は「広報やまと」でも紹介していますので、是非、ご覧ください。

次に、今定例会に提案しております議案につきまして、概要をご説明いたします。

今回の定例会に提出する議案は、条例23件、補正予算4件、当初予算6件、その他12件の合計45件です。

条例23件のうち、22件は条例の一部を改正するもの、1件は条例を制定するものです。

補正予算4件は、令和6年度の一般会計及び特別会計並びに事業会計に関するものです。

当初予算6件は、令和7年度の一般会計及び特別会計並びに事業会計に関するものです。

その他12件のうち、6件は町が当事者である和解及び町の義務に属する損害賠償の額を決定するもの、1件は山都町辺地総合整備計画を策定するもの、2件は町有財産を無償で貸付けるもの、2件は工事請負契約の締結に関するもの、1件は財産の取得に関するものです。

以上、提案理由について説明いたしました。

詳細については、担当課長から説明させますので、適切な決定をいただきますようお願いいたします。